

# 京都からヘルスケアの新技术・製品を世界に発信!!

7月3日、京都リサーチパークにてHVC(ヘルスケア・ベンチャー・カンファレンス) KYOTO 2018を京都府、京都市、京都リサーチパーク(株)とともに開催しました。2016年にスタートし、今年で3回目の開催。海外市場への展開を目指した国内外からスタートアップ企業や研究者が登壇して、自社事業や技術について英語でのピッチ(5分程度の短いプレゼンテーション)を行いました。基調講演に加えて、登壇者への質問やコメント、司会進行に至るまで、全て英語。日本国内のみならず、米国や中国からスタートアップ企業や研究者、アクセラレーター、大手製薬企業、投資家など260名がイベントに参加、投資や提携の可能性を模索しました。

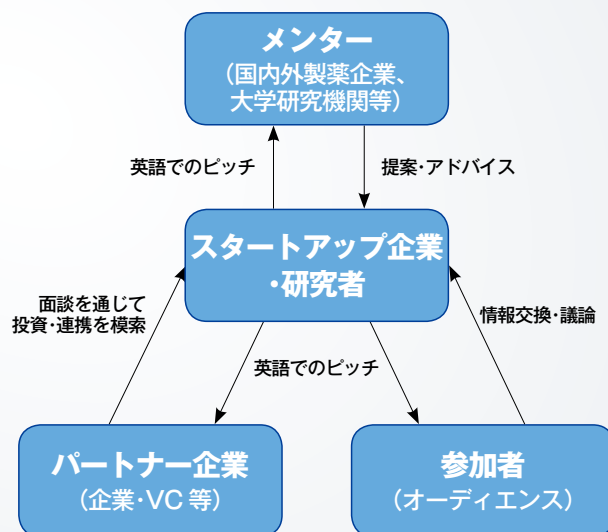
## ライフサイエンス分野のプラットフォームに

今年のHVC KYOTOでは、昨年の2倍以上となる24のスタートアップ企業や研究者が登壇し、英語でのピッチを通じて自社の技術やビジネスモデルをアピール。国内のみならず、早い段階から世界市場に目を向けることで成長を加速できるという背景から、このHVC KYOTOでは英語にこだわったピッチイベントとしています。

各企業のピッチの後には、スタンフォード大学、Johnson & Johnson、武田薬品工業、BioLabsなど国内外の大手製薬企業や大学、支援機関から招聘したメンター(指導者)が、海外を含むビジネス展開に関する質問や提案、アドバイスをを行いました。

並行して、スタートアップ企業との連携や投資の可能性を探る製薬企業やベンチャーキャピタルなどの“パートナー企業”との面談を設定。計40件の個別面談を通じて、ビジネスにつなげる橋渡しを行いました。その後のレセプションでは、ピッチを聞いた企業や行政、金融機関などの参加者と登壇者との間で活発に議論や情報交換が行われました。

今後HVC KYOTOは、国内外にアクセスできる“プラットフォーム”として、「ヘルスケア分野の投資先の発掘あるいはパートナーとの出会いならば、京都だ」となるよう、来年以降さらにパワーアップして開催していきます。



## 登壇者・参加者からの声

- ・企業、大学と幅広く出会うことができ、製薬企業との共同研究の可能性もでてきた。
- ・このHVC KYOTOは、日本では他に例を見ない、しっかりと世界を見据えたイベントになっていると感じた。
- ・スタートアップ企業とのコラボレーションへの機運が高まっていることを肌で感じた。
- ・英語で進行されていて、メンターからの質問がよかった。日本のベンチャーに英語は必要なので、ぜひ続けてほしい。
- ・日本における英語ピッチイベントの“ロールモデル”になると思う。



### 国内スタートアップ企業の海外進出を支援!

ジェットロでは、ビジネスの急成長を目指す国内のスタートアップ企業に対し、各国に駐在しているアクセラレーター(支援企業・団体)から事業戦略立案に関するアドバイスやコワーキングスペースを提供するサービス「ジェットロ・グローバルアクセラレーション・ハブ」を展開しています。

- ▶ 現地に赴いてのブリーフィング
- ▶ 事業戦略立案等に関する個別面談・アドバイス
- ▶ 現地提携候補企業・投資家との面談アポイントメント取得
- ▶ コワーキングスペースの無料提供 等



↑ 事業詳細はこちら



【問合せ先】

日本貿易振興機構(JETRO)  
京都貿易情報センター

JETRO

所在地 / 〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134  
京都リサーチパーク2号館2階

T E L / 075-325-5703 FAX / 075-325-5706

E-mail / KYO@jetro.go.jp

U R L / <http://www.jetro.go.jp/indexj.html>